

新・アジサイだより

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの

憲法改正と許さず 市民と野党共闘の 前進に力を注いでまいります

2018年1月1日
安藤 晴美



12月の活動日誌

14日 中泊町建設
会社の飼育用
馬舎の環境問
題調査 (写真)



12月13日 高橋衆議院議員と共に深浦町長、鯉ヶ
沢・深浦商工会長との意見交換 (写真)



16日 2017年津軽地区食健連学習と交流会
18日 青森県教委から「いじめ問題にかかわる現
状と対策」調査。
北朝鮮とみられる木造船問題の対県交渉
(写真)



19日 日本共産党津軽女性後援会「戦争法廃止
を求める19日行動」(写真左下)



21日 憲法9条津軽女性の会憲法学習会
22日 原発・核燃ノー金曜日行動 (写真右上)
26日 りんご協会りんご・りんご立木品評会褒
賞式



(はるみのワクワク川柳)

初春に
平和を求め
鶴を折る

12月6日

農林水産委員会質問

●りんご黒星病につい
て

H29の発生状況はどうだ
ったのか

りんご果樹課長「黒星病菌
の飛散は4月下旬と5月中
旬に昨年以上の飛散が見ら
れた。使用薬剤や散布時期
回数を見直した新しい防除
を実施したところ、7月の
りんご着果状況調査時の被
害率は0.7%と昨年の
2.7%と比べ大きく減少し
た。」

改正した防除暦の評価と今後の
防除対策について

「今年の防除対策は効果があ
ったものの地域によって被害の
落葉の処分など耕種防除が不
十分だったため菌密度が高くな
ったことや適期防除、散布量不
足などで発生が抑えられなかつ
たことが課題となった。このた
め、来年度の発生防止に向けた
防除対策として、病虫害駆除暦
に耕種防除と共に薬剤散布の
間隔を厳守することを追加し
た。耕種防除である被害落葉
の処理について、労力軽減を図
るための被害落葉収集機械の実
演会を開催する。」と答弁。

●加工食品の原料・原産地表
示制度について

食の安全・安心推進課長「国
は全ての加工食品に拡大する新
たな原料原産地表示をH29年
9月1日に施行した。製品に占
める重量割合が最も大きい原材
料について産地を原則として国
名で表示することとし、H34年
3月31日まで、措置期間が設定
された。本県としては県産品の
優位性を打ち立てるメリットが
あるが、3か国以上の輸入原材
料を使用する場合「輸入」とし、
原産国が特定できない問題があ
る」と答弁。

ほっとタイム

(成年)



2018年の成年に際して犬の思いでに
ふれたいと思います。私が中学生の時学校
帰りに小さなかわいい犬と出会い、とことこ
ついてきてしまいミルクをあげたのが縁で我
が家に居ついてしまいました。親の承諾を得
てチビと名付けられ、家の中で飼われ始め
ました。次第に6人家族の一員となり体は
そう大きくありませんでしたが大きな存
在感を示すようになりました。一番印象
的だったのは父母がケンカした時、チビが必
死に父にとびかかり仲裁に一躍買ったこと
でした。色々な思い出が一杯のチビは今東
京の深大寺の犬猫のお墓に眠っています。

さて、弘前での我が家でも同じような体
験をしました。3男が小学生の時に友達か
らもらってきたのを皮切りに、捨て犬、居つ
き犬と3匹を買った。夫が犬小屋を
作り庭で飼いました。4人の息子たちの良
き友達でした。何といっても冬の犬ぞり体
験は3匹も飼っているからこそ体験でし
た。毎日3匹を引き連れての散歩は最低2
人は必要で、大変でしたが子どもたちにと
っても楽しい日課でした。子供の成長に一
躍買ってくれた犬たちは3匹とも長寿をま
つどうし眠りにかかっています。

戦争時代食料不足の折犬猫を飼うこと
は贅沢だとされ、飼い犬にかかる税金は上
がり、警視庁は精肉店での犬の肉の取り扱
いを認め、軍需省と厚生省が野犬狩りと合
わせ飼いの供出を徹底しました。そんな
時代を絶対に繰り返さず、人間の良き相
棒として末永く大事にしていきたいです
ね。

■皆さんの「ご意見」・「ご要望」をお寄せ下さい。■「生活相談」お気軽にご連絡下さい。12月の相談対応5件

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021

自宅0172-35-2270

10:00~15:00(土・日・祝日休み 留守電対応)

12月のホームページアクセス数は次号でお知
らせします。11月は25,113件でした

Eメール ando.harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/